

「ひろう」「つなぐ」「支える」を学び実践しよう

地域福祉サポーター養成講座



地域福祉サポーターとは…

地域福祉サポーターとは地域での福祉課題（事例）を「ひろい」、地域の中の様々なサービスや活動に「つなげ」、「ささえる」地域の人財です。

内容・目的

少子高齢化が進む中で、住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることを支える「地域包括ケアシステム」の構築が求められています。

市では、地域福祉計画に基づき、地域福祉サポーター（ボランティア）の養成をおこなっています。

この講座では、地域で行われている様々な活動事例を参考に、相談に関する事や地域活動の調整・推進役としての役割や方法を学んでいきましょう。



会場 サンライフ笠岡 第一研修室（笠岡市十一番町16-2）

9月8日(木) 9:30~12:00	「地域福祉活動の実際(仮)」(講義) 全国で行われている地域福祉活動の実践事例を紹介し、今なぜ地域でこの活動が必要とされ、行われているのか、また地域福祉サポーターとは何かについてお話します。	ルートル大学 教授 市川一宏氏
9月21日(水) 13:00~16:00	「市内の福祉施策や制度を知る」(講義) 笠岡市内の福祉施策を知り、どのような制度があるのか参加者全員で確認します。	笠岡市健康福祉部
10月7日(金) 13:00~16:00	「住民履歴書とエゴマップ作り(仮)」(演習) 地域で困りごとのある人を発見するために必要な技術や方法について理解し体験します。	フリーランス 酒井保氏
10月19日(水) 13:00~16:00	「市内の福祉施策や制度を知る」(講義) 「地域福祉活動の現状と取組み」(演習) 住民中心の地域福祉活動をどのように行い実践しているのかを確認します。	笠岡市健康福祉部・笠岡市社会福祉協議会
11月9日(水) 13:00~16:00	「つながろう！みんなの活動(仮)」 講座全体を振り返り、これからの笠岡市について参加者全員で話します。	フリーランス 酒井保氏

対象： 笠岡市民で地域福祉活動に関心のある人 定員:50名
申込方法： 裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX・Eメール・持参・郵送のいずれかでお申し込みください。

問合せ・連絡先： 笠岡市社会福祉協議会(〒714-0098 笠岡市十一番町15番地)
(電話)0865-62-3507 (FAX)0865-62-3590
(e-mail)shakyo@kcv.ne.jp

